

店頭から「こんにちは」

第1回

新年を迎えて

自然を相手に
会話を



若いころ行っていたスポーツは、年を重ねても、からだ
が覚えていてくれます。
ただ、長いブランクの後、急に動かそうと思っても、体
力がついてこないものですが…。

スノーボードに 夢中!

「昔とった杵柄」とばかり、子ども
の運動会に出て、骨折なん
て、笑えないお話です。やはり、
継続は力なりですね。

学生時代、スキー部だった私
は、卒業後も雪のシーズンが待
ち遠しく、滑らない年はないく
らいのスキー狂でした。

しかし、今から十数年前、ス
キーでケガをしたのがきっかけ
で、スノーボードを始めました。
滑るフィーリングはスキー
と同じなので、上達も早く、
4年目にはスノーボードのイン
ストラクターの資格まで取得し

ました。今でこそ、中年スノー
ボーダーは多くいますが、当時
は若者のスポーツのように思わ
れていましたから、最年長のイ
ンストラクターでした。
ここまでなら、どこにでもあ
るようなお話なのですが、ここ
からは、スノーボードができる
薬剤師のお話です。

屈託を抱えた青年も 笑顔に

ある日、24歳の男性が、心の
不安を訴えて相談に来られまし
た。2時間くらいお話を聴いた
でしょうか。一番の親友と思っ
ていた人とのトラブルで、人が
信じられなくなってしまうとい



山形県月山スキー場にて

るようです。

とても素直で、スノーボード
を、1〜2回はしたことがある
というのを聞き出しました。

自然の中に連れ出せば、モヤ
モヤは改善できると確信した私
は、彼を治療の一貫としてス
ノーボードに誘ったのです。

山形蔵王で非常勤のインスト
ラクターをしていたことがある



宮川薬局(宮城県仙台市)代表
薬学博士 薬剤師

みやがわとしじ
宮川 季士 先生

プロフィール / 1976(昭和51)年、東北
薬科大学卒業。78(同53)年、同大学大学院修士課程修
了。'87(同62)年、薬学博士学位。
地域に根ざしたおクスリ屋さんとして、多くのファンが。

ので、初心者に教えるのは得意
中の得意。彼も、マイナスの気
温なのに、汗だくで真剣に覚え
ようとしていました。私の熱意
も伝わったのでしょうか。

1日滑り終わったときの彼の
笑顔は、最初に来局したとき
は想像がつかないくらい、爽や
かなものでした。

後日、お母さんが来局され、
「息子がとっても明るくなって
変わってきた」と、お礼を言っ
て帰られました。

彼はその後、来局してくれ
ますが、彼女ができ、結婚もし
て、イキイキとした毎日を送っ
ているようで、安心しています。

私どもには、心に不安のある
お客様も大勢来られますが、機
会があるたびに、「ぜひ、自然
に触れる機会をつくってください
い」と。「海に行くもよし、山
に行くもよし。おにぎりを食べ
ながら、自然を相手に会話する
と、気持ちもスッキリしますよ」
とお伝えしているのです。